

人事・労務トラブルの グレーゾーン 実務対応セミナー

～ 労働時間管理、問題社員対応から発達障害の合理的配慮まで ～

職場の労務問題には、法律で一刀両断に割り切れない「グレーゾーン」が数多く存在します。

労働法の解釈が曖昧であったり、ハラスメント問題のように社会通念が変化していたりする中で、経営者や人事労務担当者は日々対応に悩まれているのではないでしょうか。

本セミナーでは、杜若経営法律事務所の向井蘭弁護士を講師にお招きし、判断に迷う様々な「グレーゾーン」事例を裁判例も交えて取り上げます。労働時間管理や問題社員への対応、ハラスメント、メンタルヘルス不調者への対応といった喫緊の課題に加え、近年対応が求められる「発達障害」に関する合理的配慮についても言及し、実務的な解決のポイントを分かりやすく解説いただきます。この機会にぜひご参加いただき、貴社の労務管理の強化にお役立てください。

2026

2.17 火

13:30 - 16:30

会場受付 13:00～

▶ 参加費(会場・WEBともに同額です)

会員 4,000円(税込/1名)

※愛知県内の労働基準協会会員に限りです

非会員 8,000円(税込/1名)

申込締切:2/15(日)まで

講師

杜若経営法律事務所
パートナー弁護士

向井 蘭 氏



1975年山形県生まれ。東北大学法学部卒業。
2003年に弁護士登録。経営法曹会議員。

企業法務を専門とし、解雇、雇止め、未払い残業代、ハラスメント、団体交渉、労災など、企業(使用者側)の労働問題を数多く取り扱い、企業担当者に向けた研修講師や執筆活動も行う。著書に『管理職のためのハラスメント予防&対応ブック』『社長は労働法をこう使え!』(ダイヤモンド社)、『書式と就業規則はこう使え!』(労働調査会)、『最新版 労働法のしくみと仕事がわかる本』(日本実業出版社)など。

会場参加

リファレンス名古屋栄
貸会議室ナディアパーク SK904会議室

名古屋市中区栄 3-18-1

ナディアパーク ビジネスセンタービル 9F

▶地下鉄東山線「栄駅」S7aもしくはS7b出口より南へ徒歩7分

▶地下鉄名城線「矢場町駅」6番出口より西へ徒歩5分

定員
70名

会場参加
お申込み



WEB参加

LIVE配信 Zoomウェビナー

【重要】有料セミナーご参加にあたっての注意事項

本セミナーは1名様につき1アカウントのご利用をお願いしております。
お申し込みいただいた方以外の方への視聴用URLの共有や、複数人での同時視聴は固くお断りいたします。

定員
1,000名

WEB参加
お申込み



※視聴専用のため(質疑応答)はご利用いただけません。
※参加前にZoomのご準備をお願いします。

【お申込み】愛知労働基準協会ホームページ(<https://www.airouki.or.jp/training/>)、または上の二次元コードからお申込みください。

主催
お問い合わせ

公益社団法人
愛知労働基準協会

TEL 052-221-1438
e-mail jigyo-ark@airouki.or.jp

愛知労働基準協会



1

なぜ労務トラブルに「グレーゾーン」が多いのか

- ・ 法律の曖昧さ(「合理性」「社会通念」とは?)
- ・ 判例を知り、実務的な落としどころを探る

2

判断に迷う「労働時間」のグレーゾーン

- ・ 早朝出勤や準備時間は労働時間か?
- ・ 事業所から現場への「移動時間」は通勤か、労働か
- ・ 「定額残業代」で注意すべき最新判例のポイント

3

「問題社員対応」のグレーゾーン

- ・ 遅刻や問題行動への「厳しい指導」はパワハラか?
- ・ 懲戒処分、どこまで社内公表できるか
- ・ 実害がない「顧客データの持ち出し」で解雇できるか
- ・ 通勤2時間を超える転勤命令は有効か

4

「メンタルヘルス・ハラスメント」のグレーゾーン

- ・ 採用時にメンタルヘルスの病歴はどこまで聞けるか
- ・ 主治医と産業医の「復職可否」の意見が異なる場合の対応
- ・ 育休明け社員への配置転換は「パタハラ」か

5

発達障害と「合理的配慮」の実務

- ・ 企業に求められる「合理的配慮」とは何か

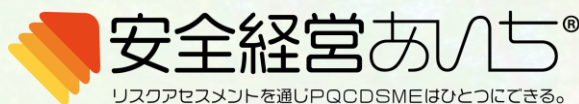
6

採用・退職時のグレーゾーン

- ・ 「退職は30日前に申告」という就業規則は有効か
- ・ 同意なき面談の「隠し録音」は証拠として認められるか



このセミナーは、
愛知労働局「リスクアセスメント 出前講座」です。
※安全経営あいち賛同事業場制度 申請要件対象セミナーです。



リスクアセスメントを通じPQCD SMEはひとつにできる。

リスクアセスメント セミナー&ラウンドテーブル (座談交流会)

参加
無料

2026. 3. 12 木 13:30-16:30

会場受付 13:00~

会場参加

岡谷鋼機名古屋公会堂 (4階ホール)

名古屋市昭和区鶴舞一丁目1番3号
・地下鉄鶴舞線「鶴舞駅」下車4番出口 徒歩2分
・JR中央線「鶴舞駅」下車 徒歩2分

定員 セミナー：100名
ラウンドテーブル：50名
(座談交流会)

会場参加
お申込み



ラウンドテーブルへの参加も↑こちらから

WEB参加

LIVE配信

Zoomウェビナー

※WEBは、第1部セミナー(13:30~15:00)のみ配信します。
※視聴専用のため(質疑応答)はご利用いただけません。
※参加前にZoomのご準備をお願いします。

定員：1,000名

WEB参加
お申込み



※WEBは、第1部セミナー(13:30~15:00)のみ配信し、
アーカイブ配信はありません。

【申込締切】2026/3/10(火)まで

【お申込み】愛知労働基準協会ホームページ(<https://www.airouki.or.jp/training/>)、または上の二次元コードからお申込みください。

主催・お問い合わせ

公益社団法人
愛知労働基準協会

TEL 052-221-1438
e-mail jigyo-ark@airouki.or.jp

愛知労働基準協会



共催



第1部 リスクアセスメントセミナー

愛知労働局・管下労働基準監督署では、管内事業場へのリスクアセスメント等の普及促進を図るため、「リスクアセスメント出前講座」を行っています。

リスクアセスメントは、職場の安全性を高めるだけでなく、働く人々の安心感や生産性の向上にも密接につながっています。第1部セミナーでは、“リスクアセスメントの基礎”を分かりやすく解説します。

CHECK

内 容

13:35 - 15:00

愛知労働局 リスクアセスメント出前講座

村木 豊 氏

豊田労働基準監督署 安全衛生課長

- §1 リスクアセスメントとは
- §2 作業把握
- §3 リスクの見積り
- §4 対策の考え方
- §5 安全経営あいち®



第2部 リスクアセスメントラウンドテーブル

ご好評をいただき、
第2弾の開催が決定！ 参加希望者・会場限定

CHECK

内 容

15:15 - 16:30

第2部では、参加を希望された皆さまがグループに分かれ、リスクアセスメントを進めるうえでの互いの取り組みや課題を自由に意見交換するラウンドテーブル（座談交流会）を開催します。



リスクアセスメントの基礎は分かったけど、どうやって社内を進めたり、トップ層を巻き込んだらいいんだろう？

他社はどうやって取り組んでいるんだろう？



今回のラウンドテーブルでは、リスクアセスメントをテーマに他の事業場の活動状況等を自由に情報交流等することで、互いに気づきや少しでも参考になることを持ち帰っていただくことを目的としています。

この場ですべての疑問等が解決するというものではありませんが、他社の状況・実情を交流し、共有し合える機会です。

出前講座で登壇した講師や、ラウンドテーブルをサポートする監督署の職員もこの日の内容は、質問や相談も含めて「その場限り」としていますので、ぜひ、お気軽にご参加ください。

■ 当日のプログラム(予定)

- ①開会・趣旨説明 ②グループ交流 ③フリータイム ④気づきシェアタイム

ROUND TABLE



愛知労働局の推進する「安全経営あいち®」については、右の二次元コードよりご確認いただけます。



「安全経営あいち賛同事業場制度」については、右の二次元コードよりご確認いただけます。

